

感動いっぱい

No.9

H26.5.16(金)

20・40・60学習

前のおたよりで、『自学ノートで勉強するとお得』という記事をのせました。子ども達は、「学年×10分間」の家庭学習（6年生だから60分間）の約束を承知していますから、宿題を終わらせて自学ノートに取り組んでいます。今回は、自学ノートに書いてあった作文を紹介します。

<ツバメ学習会とツバメ調査>

ツバメ学習会では、ツバメの特徴やツバメのクイズなどをしました。私が何も知らなかったことを分かりやすく教えてくださいましたので、ツバメ調査でそれを生かしたいです。地域の方は、ツバメが巣を作ることをかんげいしているかをきちんと聞きたいです。

ツバメは人がいないと生きていけないと知って、私はツバメのことを考えて、ツバメのためにしてあげられることはしてあげられる人になりたいな、と今日のツバメ学習会のとき思いました。

ツバメの巣を作らせてあげることで、ツバメは遠いところを行ったり来たりしなくてもいいようにさせてあげる人が多いといいなと思いました。（滯里）

<ツバメ学習会の感想>

ツバメ学習会がありました。ツバメについてたくさんのがわかりました。

一つ目は、34度になるまで、タマゴは細ぼう分れつせず生きていくということです。

二つ目は、ツバメは80種類いるということです。ツバメはたくさん種類がいてびっくりしました。

ぼくは、ツバメのお母さん役をしました。二本のペットボトルでも重かったのに、あと十本もあったら大変だと思いました。だから、ツバメは早朝にタマゴを産むとわかりました。

ツバメ学習会でいろいろなことが分かって、ツバメに興味を持ちました。他の鳥も調べたいし、調べたら共通点や相違点も調べたいです。（駿太郎）

●“ALL ENGLISH”で 外国語活動。

JTE（JAPANESE TEACHER OF ENGLISH）の高尾先生とエヴァン先生の2人が外国語活動をリードしてくれました。高尾先生は20年間ニューヨークに住んでいて、4年前に帰国したそうです。オールイングリッシュの授業を受けることができるなんて嬉しい限りです。

日本語が流暢になったエヴァン先生が、「全部英語でしゃべるって難しいね。」と授業後に話していました。

● “もえろ 向洋魂” “力の限り挑戦 かけめけろ”

昨日（15日）予定通り、穴水町陸上競技記録会が行われました。優実さんの堂々とした宣誓の後、小見出しにもある通り6年生は全員、今持っている自分の力を出しきろうとがんばっていました。中でも1000M走では、穴水小学校の子達と一緒にあって応援する姿が見られ嬉しくなりました。きっと1000Mを走るつらさがわかるから、「応援しよう」と自然に思い、自然と声を出すことができたのでしょう。

来年の今頃はクラスメートになっているお友達です。ともにいい時間を過ごすことができました。

帰りの会で一言感想を話してもらいました。紹介します。

- ・本番で100M走のタイムが2秒上がってうれしかったです。最後まで力を出し切れてよかったです。（なつみ）
- ・雨で大変だったけど、練習の成果をだせてよかったです。（あいこ）
- ・スタートですべったけど、あきらめないで100Mを走りきることができました。（ひろと）
- ・最後まであきらめずにがんばれてよかったです 5年生の鳥井さんの1000Mでのラストスパートで1位に感動しました。（ひろみ）
- ・最後まであきらめずにがんばっていい記録が出せてよかったです。（いまり）
- ・100M決勝で2位はくやしかったけど、ボール投げで1位になれてよかったです。（ゆうしん）
- ・最後まであきらめずにがんばれました。（じゅんき）
- ・記録があがってうれしかったです。（てるまさ）
- ・去年より記録があがったし、最後まであきらめないでよかったです。（しゅんや）
- ・みんながんばっていたから、体を早く治して運動できるようになりたいです。（しゅんたろう）
- ・最後まで走りきれてよかったです。（みおり）
- ・最後まで走りぬけてよかったです。初めてのアンカーで緊張しました。（てるゆき）
- ・100Mが1秒速くなりました。みんなのがんばりがすごかったです。（みづき）